

冬こそ注意!

# ノロウイルスを撃退!!



対策  
**1**

## 手洗い

外出から戻ったとき、調理前や食事前、トイレの後など石鹸を泡立ててしっかり手を洗いましょう。手指消毒も忘れずに。



対策  
**2**

## 加熱する

食品の中心部を85~90度で90秒以上加熱しましょう。



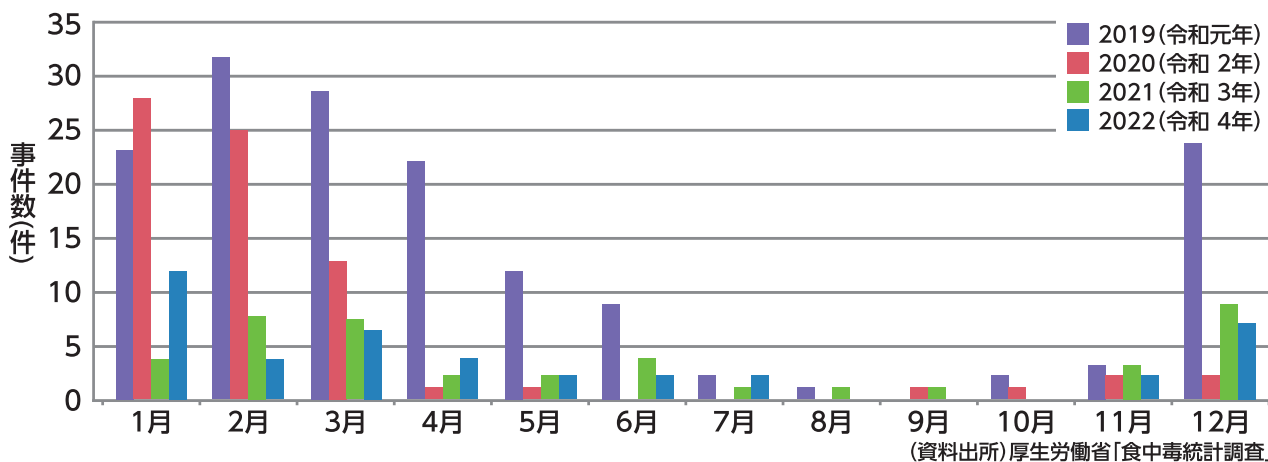
対策  
**3**

## 消毒する

調理器具や調理場の消毒には次亜塩素酸ナトリウムなどの消毒液や熱湯による煮沸消毒が有効です。

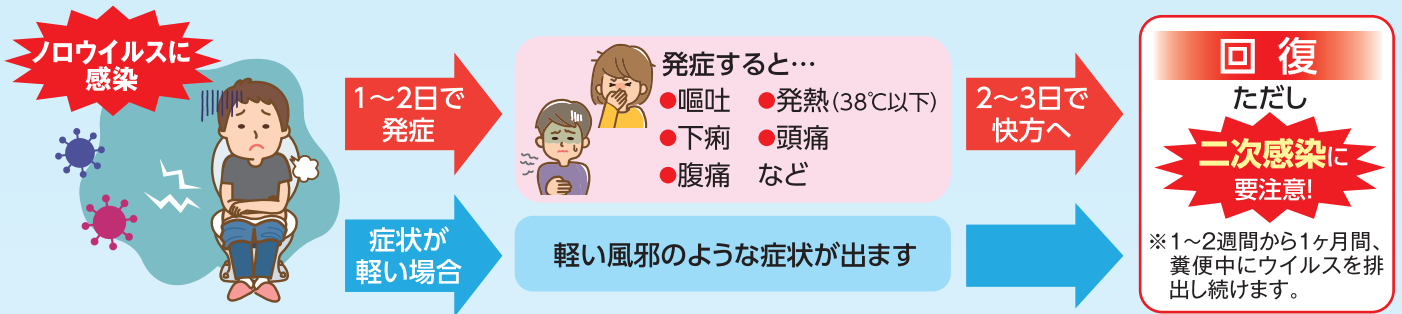


## 原因施設(飲食店)のノロウイルス食中毒事件の月別発生状況



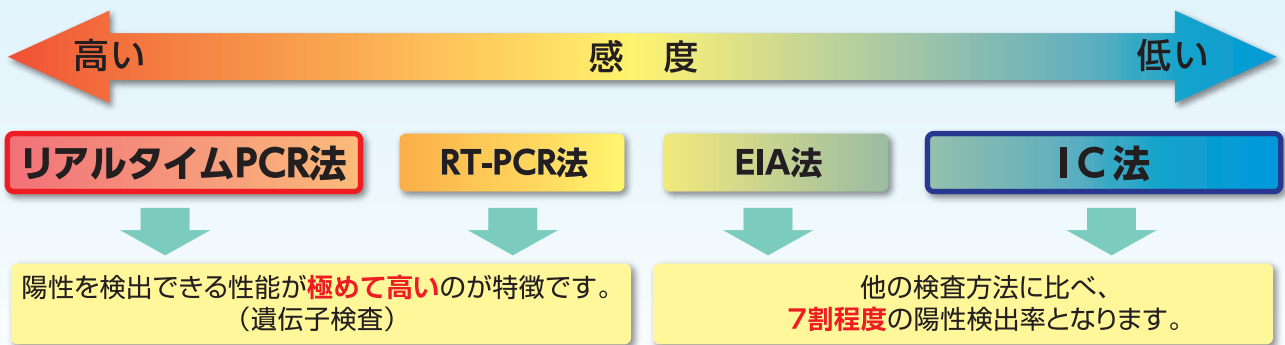
ノロウイルスは感染力の強いウイルスです。  
二次感染・二次汚染を防ぐためには定期的に検査を受けましょう。

## Q 感染すると、どうなるの？



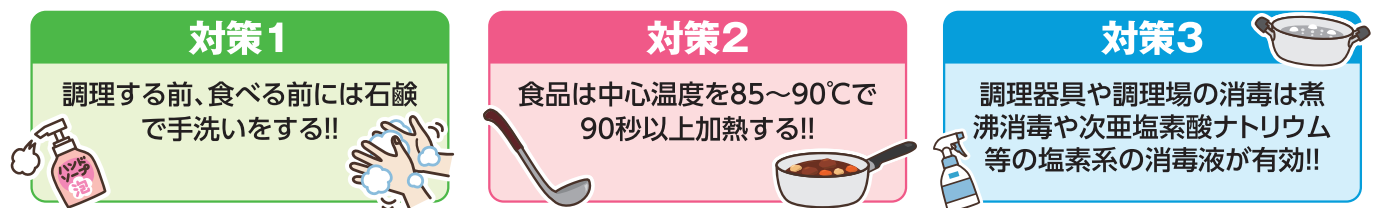
※感染していても症状が出ない人がいるため、気付かずに感染を拡大してしまう可能性があります。また、一度感染しても抗体ができないため、家族内で繰り返し感染する事例が報告されています。

## Q 検査方法は？



当所では「リアルタイムPCR法」と「IC法」を実施しております。  
厚生労働省では、最も感度が良い「リアルタイムPCR法」(遺伝子検査)を薦めております。

## Q ノロウイルスを防ぐには？



### 塩素系消毒液の作り方 台所用塩素系漂白剤(5%)を原液とした場合の作り方

#### 通常のお掃除用 (0.02%)

《調理器具やドアノブ、手すりなど》

1ℓのペットボトルに水を入れ、キャップ1杯(5ml)の漂白剤を加える

キャップ  
1杯弱

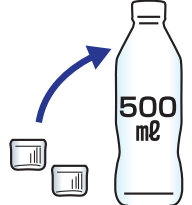


#### 汚染がひどい場所用 (0.1%)

《嘔吐物や糞便が付いた床、衣類など》

500mlのペットボトルに水を入れ、キャップ2杯(10ml)の漂白剤を加える

キャップ  
2杯



**注意**

- 使用するときは十分な換気をしてください。また酸性のもの(トイレ用洗剤など)を混ぜると有毒な塩素ガスが発生するので、絶対に混ぜないようにしてください。
- ビニール手袋などを使用してください。皮膚に付着した場合は、直ちに大量の水で十分洗い流してください。目に入った場合も直ちに大量の水で十分洗い流し、医師の診察を受けてください。
- 金属に使用した場合は錆びることがあるので、消毒後、水で洗い流すか、ふき取るなどしてください。